

就職内定報告 2018

服装学部
服装造形学科

(現：ファッションクリエイション学科)

4年

千葉県 / 国府台高等学校 出身

内定企業

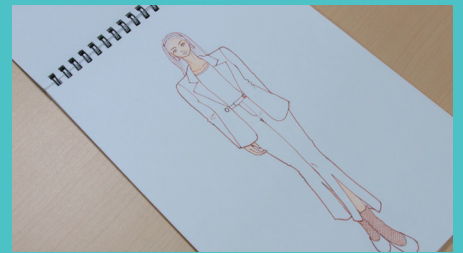
株式会社アーバンリサーチ / 服飾デザイナー

事業内容：メンズ・レディースウェアなどの企画・製造・販売



BUNKAに入学した理由

幼い時から洋服やモノ作りが大好きで、デザイナーという職業があることを知ってからはデザイナーになりたいと思ってきました。大学進学を考えた時にいろいろな大学を見学し、BUNKAの設備の多さやファッションを学ぶための環境、規模が圧倒的に大きいところなどに惹かれました。また、知り合いからも「デザイナーをめざすならBUNKAが良いと思う」と薦められ、そのような大学であれば実力も付けられると思い、入学しました。



採用試験で企業へ提出するデザイン画や縫製仕様書のリストは普段から用意しておき、必要になった際にはこの中からアレンジをして使用しました。



好きなことを仕事へ

BUNKAでは、リアルクローズの最先端と、クリエイティブなデザインの知識と技術を4年間かけてしっかりと修得できました。就職活動は希望していたデザイナー職をめざして、デザイン画や縫製仕様書を試行錯誤しつつ個性あるものを作成できるように頑張りました。(株)アーバンリサーチはジーンズから始まった会社で、ジーンズソムリエの資格を取得してしまうくらいにデニム製品が好きな自分にとっては、大変親近感を持ちました。また、社員の方たちがコミュニケーションを図りながら仕事をされている雰囲気に好感を持ち、自分もいっしょに成長していきたいと思える会社でした。そのような会社から、希望の服飾デザイナー職で内定をいただけた時には大変嬉しかったです。

就職活動を前向きにしてくれたインターンシップ

就職活動において、主に採用試験で必要となったデザイン画や縫製仕様書の書き方、またジーンズソムリエの資格は、すべて大学で学んできたことが活かされました。その反面、実は就職活動に対してはネガティブなイメージしかなくて、思うように気持ちがのりませんでした。そのような中でも、インターンシップに参加したことで考え方が変わりました。研修先で出会った方から「就職活動はなりたい職業への入り口」とアドバイスを受けたのです。確かに、将来を想像しワクワクした気持ちがあると、採用試験に対してもモチベーションを上げて臨むことができるなど前向きに取り組めるようになりました。インターンシップは、業界や企業のことを知る絶好の機会であるほか、自分の意識改革もでき大変学び多いものと実感し、参加して良かったと改めて思っています。



文化学園大学ホームページ

<https://bwu.bunka.ac.jp/>